愛する家族のために遺言書を書こう

弁 護 士 寺 本 憲 治

【1】なぜ遺言書を書くか?



自分の思う通りに財産を分けたい!



家族が争わないように!



皆で公平にわけてくれればいい?



遺言書がない場合

【例1】

¥5000000



兄



弟

【例2】

¥5000000



(

弟

事業

【2】遺言書で想いを伝えることができる!

【例1】

遺言書 全財産を姉に相

左 が 注 さ が 続 さ せ る。

姉妹妹

【例2】

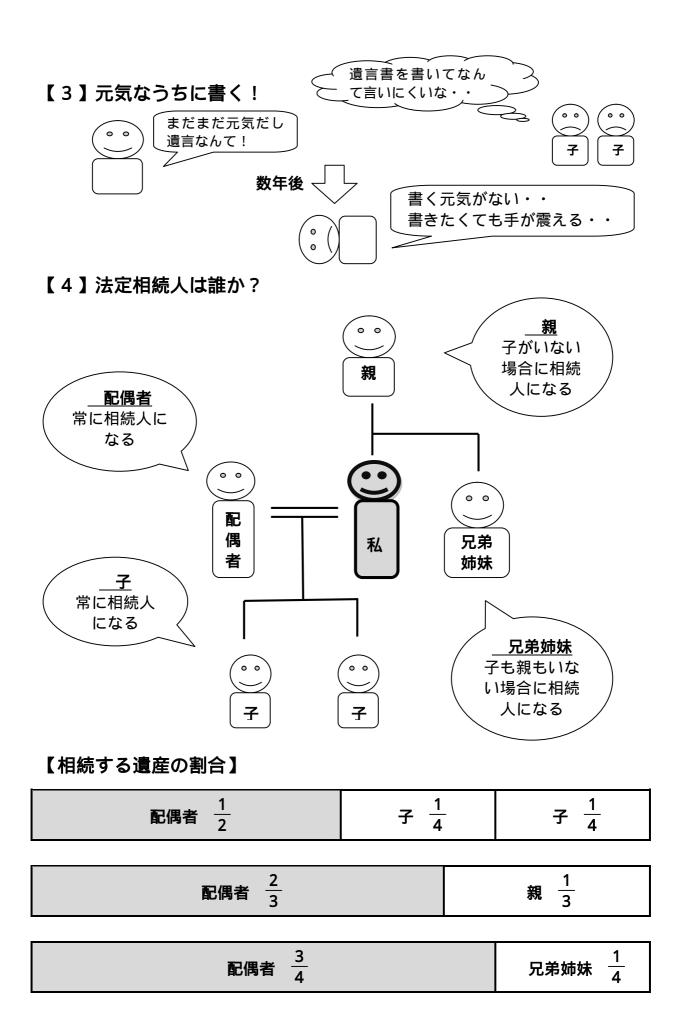
遺言書 これまでよく介 護をしてくれた 姉に全財産を相 続させる。苦労を

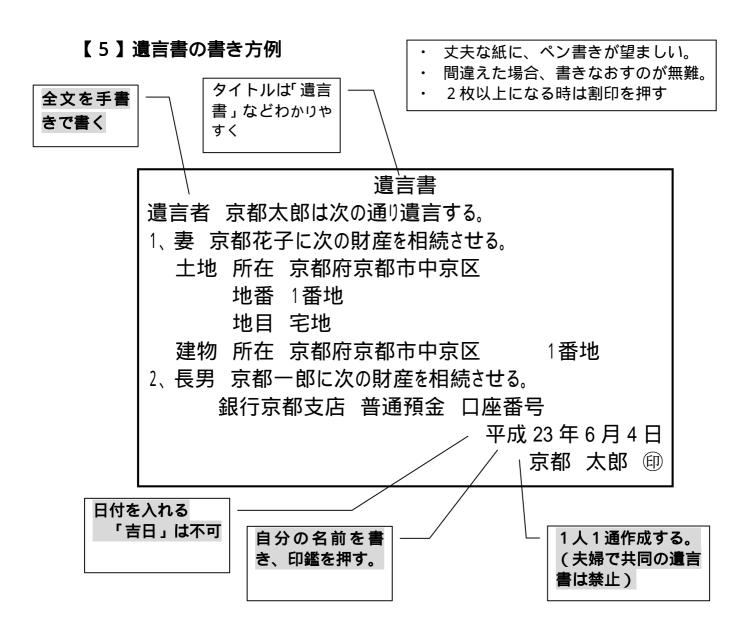
かけましたね。

姉|妹

がも?

想いをこめた遺言書はトラブル回避につながる!





【6】いろいろな遺言書

遺産の<u>分割を禁止</u>する遺言書(5年を超えない期間) 例:一郎が大学を卒業するまで分割を禁止する。



特定の<u>相続人を廃除</u>する遺言書 (虐待や重大な侮辱、その他著しい非行があった場合)

特定の財産を条件付きで譲りたい場合の遺言書

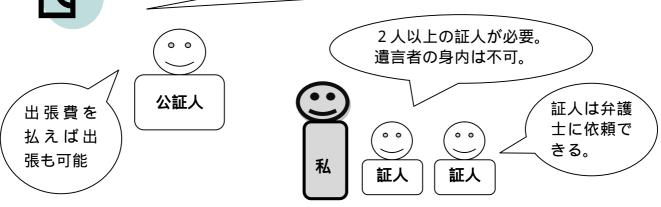
例:姪の京都和子が20歳になったとき、次の財産を遺贈する。

□〉複雑な遺言書は専門家の点検でトラブル防止を!

【7】公正証書遺言



公証役場で公証人が間違いのない遺言書を作成し、原本を役場 で保管してくれる制度。



【公証人の手数料】

相続財産の価額	手数料
100万円まで	5,000 円
200万円まで	7,000 円
500万円まで	11,000 円
1000万円まで	17,000 円
3000万円まで	23,000 円
5000万円まで	29,000 円
1億円まで	43,000 円

以下5000万円ごとに、130000円(3億まで) 110000円(10億まで) 8000円(10億を超えるもの)を加算。

【8】知っておきたいあれこれ



財産を正確に確認する

<u>不動産登記簿謄本</u>、<u>固定資産課税証明書、預金通帳、株式、投資信託、事業用財産</u>、 保険金、ゴルフ会員権・・など

遺留分への配慮が必要

遺言執行者を指定すれば相続がスムーズに進む